

第14回 MaSC 技術交流会 “Real Exchange”

2024年4月22日（月）東北大学さくらホールにて「第14回 MaSC 技術交流会 “Real Exchange”」を開催しました。テーマは「ナノスケールのバブルとミストの先端科学とその応用」です。約80名の方にご来場いただきました。

PROGRAM

開会の挨拶

産学連携先端材料研究開発センター センター長 丸田 薫

基調講演 I

「小さな気泡の不思議な世界 ～縮小する界面の知られざる効果～」

東北大学未来科学技術共同研究開発センター 特任教授 高橋 正好

基調講演 II

「革新的水利用技術：高速ナノ液滴が拓く「超節水・薬剤フリー・濡れない」殺菌・洗浄」

東北大学流体科学研究所 教授 佐藤 岳彦

講演 I

「小さな気泡との上手な付き合い方～ウルトラファインバブル（UFB）を加工に使ってみた～」

東北大学グリーンクロスステック研究センター 教授 水谷 正義

講演 II

「たかが水、されど水」

東北大学オープンイノベーション事業戦略機構 特任教授 木村 琢磨

パネルディスカッション

モデレータ：システム・インテグレーション株式会社 代表／東北大学 特任教授 多喜 義彦

パネリスト：株式会社深松組 代表取締役 深松 努 様

TOTO 株式会社 執行役員 総合研究所 所長 梅本 歩 様

高橋 正好 特任教授、佐藤 岳彦 教授、水谷 正義 教授、木村 琢磨 特任教授

閉会の挨拶

東北大学産学連携機構企画戦略部 部長 佐藤 準



講演会終了後、意見交換会を開催しました。活発に意見が交わされ盛況のうちに閉会となりました。



PHOTO



▲高橋正好 特任教授



▲佐藤岳彦 教授



▲水谷正義 教授



▲木村琢磨 特任教授



▲多喜義彦 様



▲梅本歩 様



▲深松努 様